

新年度の始まり

校庭の桜の花が満開に咲きほこる中、平成24年度がいよいよスタートしました。有水小学校は、新3年生に転入した小西裕仁くん、新入学児童9名を新たに迎え入れ、全校児童90名でのスタートとなりました。

改めまして、お子様方のご入学とご進級、おめでとうございます。

さて、有水小学校においては、「元気」「根気」「みんな好き」「あいさつ」「感謝」の5つを合言葉に、「知」「徳」「体」の調和のとれた児童の育成を目指していこうと考えております。学力の向上、豊かな心の育成、健康安全教育等どれをとっても、学校だけで対応できるものではありません。学校でも最善を尽くしていきませんが、家庭や地域の方々のご協力を大いに必要としています。子どもの教育は学校に任せておけばよいという時代ではすでになく、互いが連携・協力していかななくては、最大限の成果が期待できなくなっています。

郷土の歌人「若山牧水」は、「若竹の伸びゆくごとく 子ども等よ 真直ぐにのばせ身をたましひを」と詠いました。有水の子ども達の健やかな成長のために、皆様方と手をつなぎ、知恵を出し合い、共に汗をかいていけたらと思います。今後とも、今まで以上のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

うれしい入学式



大きな希望と期待を小さな胸にいっぱい詰めた9名の新入生が春の訪れとともにやってきました。あれから、すでに2週間が過ぎようとしています。日々、成長していく1年生の姿はほほえましくもあり、また、大人の目からみるとうらやましくもあります。教室では先生方や友だちと楽しく活



動し、校庭を探検しながら昆虫や野草に目をやり、野鳥の声に耳を貸し、毎日が新しい発見と感動の連続なのでしょう。目が輝いています。いつまでもその輝きを保ち続けてほしいと願うばかりです。

PTA総会のお礼



本年度のPTA総会が15日に行われ、PTA戸数65戸の内、45戸の出席で、70パーセントの出席率でした。昨年度比では少々落ちましたが、保護者の皆様のPTA活動や学校教育に対する関心の高さがうかがえる、とても有意義な総会ではなかったかと役員並びに職員一同、喜んでるところです。

PTA活動は、まず参加するところから始まります。保護者と教師がひざを交えて、子どもの健全育成に真剣に語り合う場がPTA活動の目指す姿です。時には、悩み苦しむこともあるでしょう。意見がぶつかることもあるでしょう。それでも、保護者と教師が、子どものために思い、よりよきパートナーとして進んでいくなれば、その先にはきっと明るい希望が見えてくると信じています。

役員さん任せのPTA活動ではなく、自らが進んで取り組むPTA活動の実現を目指してがんばっていきましょう。

家庭訪問のお礼



13日から行われました家庭訪問が、保護者の皆様方のご協力により無事終わりました。学校としては、児童の地域や家庭での様子、保護者の方々の思いや願いなど、これから一人一人に応じた効果的な指導を行う上でたくさんの情報を得ることができ、大変有意義なものとなりました。今後も子ども達の健やかな成長を目指してご家庭と連携しながら指導に当たっていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

